

サポートブログ過去掲載記事

[20190212] 新しく買ったパソコンに手持ちのOfficeをインストールしよう！でも、その前に... rev.3

新しく買ったパソコンに手持ちのOfficeをインストールしよう！でも、その前に... rev.3

こちらの記事は2018年4月17日掲載「新しく買ったパソコンに手持ちのOfficeをインストールしよう！でも、その前に... rev.2」を最新の情報に改訂したものです。

新しく買ったパソコンに以前から持っているパッケージ版のMicrosoft Officeを入れる場合がありますが、インストールするMicrosoft Officeのバージョンによっては新しいパソコンのWindowsでは対応していないことがあります。

対応していないバージョンのOfficeをインストールしようとすると、**そもそもインストールそのものできない場合もあれば、インストールはできてサポート対象から外されているため動作が不安定になる等、想定外の動作をしたりする場合があります。**

パソコンにプリインストールされているMicrosoft Officeは、プリインストールされていたパソコン以外では使用できません。

WindowsのバージョンとOfficeのバージョンの対応関係を表にまとめてみましたのでご覧ください。

WindowsとOfficeの対応	Office 2019 Officeのサポート期間 2025/10/14 (3)	Office 2016 2025/10/14	Office 2013 2023/4/11	Office 2010 2020/10/13	Office 2007 サポート終了 (2017/10/10)
Windows 10	対応	対応	対応	対応	対応(4)
Windows 8.1(1)	非対応	対応	対応	対応	対応
Windows 7(2)	非対応	対応	対応	対応	対応

1 Windows 8.1は2023/1/10にサポートが終了します。

2 Windows 7は2020/1/14にサポートが終了します。

3 Office 2019はOffice

2016以前と異なり、例外的にサポート期間

が7年間になっています。詳細は[Microsoftのウェブサイト](#)をご確認ください。

4 Office 2007はWindows 10にはインストールできますが、Microsoftですべての機能がテストされていません。

Office自体のサポート期間を踏まえてこれからの利用を考えると、**Windowsのバージョンに関わらずOffice 2013以降をインストールしたほうが良さそうです。** Windows 10のパソコンにOffice 2010をインストールしようとしている場合には、**現行のOffice 2019のご購入や月額課金制のOffice 365のご契約をご検討いただくことをおすすめ**いたします。

サポートブログ過去掲載記事

こちらのブログ記事はブログに掲載した時点の情報に基づいて作成されています。

一意的なソリューション ID: #1280

製作者: s.suzuki

最終更新: 2019-03-04 17:30